



NOV 2008 No. 64

(事務局) (財)いも類振興会内
〒107-0052
東京都港区赤坂 6-10-41 ヴィップ赤坂 303 号室
TEL 03-3588-1040 FAX 03-3588-1225
<http://www.jrt.gr.jp>

目 次	頁
2008ポテトフォーラムの開催案内	1
新品種等によるポテトチップ製品の試食について	2
日本いも類研究会新品種等試験栽培について	3
サツマイモ再発見の DVD 頒布	4

2008 ポテトフォーラムの開催案内

(独)農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター、(財)いも類振興会

日 時 平成20年12月11日 (木) 13:00~19:00
場 所 共済ホール (011-251-7333) 札幌市中央区北4条西1丁目1番地
主 催 (独)北海道農業研究センター、(財)いも類振興会、
日本スナック・シリアルフーズ協会、北海道馬鈴しょ協議会

内 容

○第一部 フォーラム

- 1 記念講演 『日本からバレイショの生い立ちをたどる』
神戸大学農学部附属食資源教育研究センター 教授 保坂 和良
- 2 研究発表
 - (1) 試験研究機関からの発表
(独)北海道農業研究センター 主任研究員 遠藤 千絵
 - (2) 馬鈴しょの世界情勢報告
(株)農業技術通信社 専務取締役 浅川 芳裕
 - (3) 生産者やJAなどによる優良事例発表
JA士幌町、カルビーポテト (株)
- 3 馬鈴しょ関係者への提言
日本スナック・シリアルフーズ協会 会長 松尾 雅彦

○第二部 情勢交換会

参加申し込みの締切は、11月20日 (木) です。

詳細、参加申し込みについては、北海道農研のホームページをご覧ください。

<http://cryo.naro.affrc.go.jp/event/20081211/index.html>

新品種等によるポテトチップ製品の試食について

研究会事務局

日本いも類研究会では、昨年に引き続き副会長である菊水堂さんのご協力を得て、ポテトチップ用新品種等によるポテトチップ製品の試食サンプル配布及びアンケート調査を行うことになりましたので、是非ご参加下さい。

なお、配布にあたっては、下記事項を条件といたしましたので、ご協力をお願いいたします。



<スノーデンのフライ直後の映像>

1 ポテトチップ製品の試食申し込み（＝アンケート調査参加）は、

kiku@kikusui-do.co.jp（菊水堂 岩井）にメールで
お願いします。

2 申し込みメールには、次の項目を記入して下さい

（試食品を送付するため）。

- ・ 申込者氏名
- ・ 申込者郵便番号・住所
- ・ 申込者電話番号



<配布見本の印字と区別の方法>

<申込期限> 11月20日（木）（在庫が無くなり次第締め切ります。）

3 ご家族・知人等に呼びかけ、3名以上（アンケート記入者が3名以上という意味です。）で参加下さい。

4 送付するポテトチップは、以下の6種類（6品種）各2袋です。

ノーザンルビー・ドロシー・はるか
キタムラサキ・サッシー・スノーデン



- 5 送付数量は、3名以上の参加を想定していますが、多人数で参加される場合は人数をお書き下さい。菊水堂の方で送付数量を割り増して送付します（上限があります）。
- 6 アンケート調査については、送付するエクセルファイルのアンケート用紙の「個人用」シートを利用して、回答して下さい。
- 7 申込者が結果を集計し、同ファイルの「グループまとめ用」シートに人数を入力して提出して下さい。
- 8 全体集計を行う関係上、**アンケート結果の送付は必ずメールを使用し、ファイルで提出**して下さい。

また、全体集計作業に支障が出るため、ファイルの様式は変えないで下さい。

<アンケート提出先>

メールアドレス：yano_te@jrt.gr.jp

提出期限：12月5日（金）

備考

*サンプルの中には、ポテトチップ用品種以外も含まれます。

*様々なポテトチップを楽しむ中で、新品種に親しんでいただけたら幸いです。

*アンケート結果については、後日、JRTWeb で公表します。

日本いも類研究会による新品種試験栽培について(平成21年向け)

研究会事務局

日本いも類研究会の運営については、第12回総会（平成20年3月19日（水）開催）において、本会運営の今後のあり方についての検討会を設置して、本会が行うホームページ・メーリングリストの運営等基本的事業等の見直しを検討しているところです。検討結果については、第13回総会（平成21年度3月開催予定）で提案を予定しているところですが、新品種試験栽培については、以下のとおり、かんしょについては配布の終了を、ばれいしょについては配布の再開を予定しておりますので、現段階の検討状況について、あらかじめご案内いたします。

1 新品種試験栽培の経緯

新品種の発表後、速やかに種苗を提供できるシステムとして、育種機関、種苗会社（本会会員）の協力の下、平成12年から育成者からの許諾手続きの実施、種苗会社による増殖を支援し、小分け等の調製をして、会員向けに新品種を斡旋してきました。かんしょについては、本会は種いもの供給により、種苗増殖を三好アグリテックに委託。また、ばれいしょについては、本会が生産団体から種ばれいしょを購入し、小分けをトキタ種苗に委託して実施してきました。

従来、こうした小分けされた新品種の流通がほとんどなかったことから、会員からのニーズは高いものがあったところです。

近年、かんしょについては、多数の種苗会社において、かんしょ苗の通販等がされており、品揃え、価格についても充実傾向にあります。一方、ばれいしょについては、小分けした場合においても植物防疫法に基づく検査合格証票の添付が必要であること、かんしょに比べて増殖に年数がかかることなどから新品種の出回りが少ない状況にあります。なお、従来の小分けシステムでは検査合格証票の確保が困難だったことから平成18年産からその斡旋を見合わせていたところです。

2 配布の見直し

こうした状況を踏まえて、平成21年新品種試験栽培に向けて、かんしょについては、種苗の斡旋を中止することとします。ばれいしょについては、会員へのサービスを維持するため、種ばれいしょの斡旋を再開することとします。再開にあたっては、産地段階で事前に小分けにより検査合格証票を確保するとともに、農業団体（十勝農協連と調整中）へ一括委託することにより、作業の合理化や売れ残りリスクを回避する予定です。

詳しくは、次号No. 65（20年12月発行予定）において、かんしょの種苗取り扱い業者の一覧、ばれいしょの新品種栽培試験（平成21年向け）のご案内を予定しております。

サツマイモ再発見～幻のいも「紅赤」110年～のDVD頒布

研究会事務局

2008年は、浦和の山田いちさんが、サツマイモ「紅赤」を発見（1898年）してから110周年目にあたります。これを記念して約2年がかりで「川越いも友の会」とビデオ制作会社「暮らしの映像社」（鈴木 浩氏）が協力してDVDビデオをボランティアで制作されたことですので、ご紹介いたします。

1 主な内容

- みんなに親しまれるサツマイモ、その伝来と歴史
- サツマイモはなぜ美容と健康にいいの
- 川越はなぜイモの街なの？
- 幻のいも「紅赤」とは？
- 「紅赤」を愛し続ける人々

2 申し込み方法

- お申し込み方法は以下のいずれかで

ファックス【049-239-5075】

Eメール【suzuki@kurashinoeizo.com】

はがき【〒350-1177 川越市かわつる三芳野 1-17-201 暮らしの映像社】

○お申し込み際は、以下の項目を明記ください。

①作品名：サツマイモ再発見、②部数と合計金額、③ご住所（郵便番号も）

④お名前、⑤お電話番号、⑥お申し込み年月日

○DVDの発送はお申し込み後2週間以内です。

○商品に同封の郵便振替票にて商品到着後2週間以内にご送金ください（振込手数料はご負担ください。）。

○DVD頒布価格は2,500円（税込み、送料別）

~~~~~  
**編集後記【閑話】**

近頃はめっきり秋らしくなり、おいもの美味しい時期がやって参りました。この時期になると我が家では、「チャンチャン焼き」（3年間の北海道生活で覚えました）の登場です。生シヤケと旬の野菜・キノコ・そしてサツマイモとジャガイモ（我が家だけかも）が、味噌と相まって何ともいえません。一度お試してください。